



2021-2022



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2800地区

# Weekly report

長井ロータリークラブ

## クラブ概要

第2800地区ガバナー 矢口 信哉  
第6ブロックガバナー補佐 近野 永順  
長井ロータリークラブ会長 大道寺 信  
幹事 村田 剛  
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15  
例会場 タスパークホテル  
TEL0238-88-1833  
事務局 長井商工会議所内  
TEL0238-83-2047  
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>  
E-mail : [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)  
会報委員会 小笠原信吾 横澤寿彦 高橋  
勇喜知 高内政勝 土屋茂樹

## 会長の時間(挨拶・報告)

本日の例会は、長井市総合政策課デジタル推進室室長の小倉圭さんから卓話をいただくことになっています。小倉さんにはお忙しいところをおこしいただきありがとうございます。お聞きしますと小倉さんは NTT からの派遣で来て頂いているとのことですので、まずは長井市の為にご尽力頂いていることに感謝申し上げます。国でもデジタル庁の新たな設置等デジタル化の推進に力を入れていく方針が出され、今後社会生活おける様々な面で変わっていくことが予想される中での取り組みになると思いますが、本日長井市が目指すデジタル化についてお聞きできるものと思います。宜しくお願いします。

さて、デジタル化については、日本が大きく遅れていると言われております。私の認識としては進んでいた時期もあったと思いますが、現実には後れを取ったことのように。話は若干ちがうことになるかもしれませんが。私が就職し、仕事を始めてから約50年になりますが、その後のデジタル化と言いますか、エレクトロニクス化と言いますか、は急速に進展したと思います。主なものは、私自身の仕事は事務職でしたので、計算はソロバンからおおきな電卓、その後小型の電卓へ、そして大型パソコンへの置き換わりに、その後パソコンの小型化へと続きます。文書作成は、当然手書きから大きなワードプロセッサへ、そして1行から3行作成の小型ワープロへ、その後パソコンで作成へと変わっていきます。電話は、農集と言われる共同の電話から、各個人の電話に、そして、大きな携帯電話へ、さらには小型化へ、その間にポケベルと言われる機器があり、さらにはガラケーからスマホへと急速な進展しました。携帯電話を始めて目にしたのは、東京に出張した時の新幹線の上野のホームです。肩にかけて通話する姿で喋ることを今でも覚えています。まだ30代であったと思います。

このように、あっという間に変わっていったという印象ですが、同時にそれをもたらしたのは、部品の進化であり、真空管からトランジスタ、そして半導体、そして半導体の高集積化に伴って、漫画で描かれるようなものが次々と現実のものになっていったということになると思います。その意味では、今後も大きく社会が変化していくものと思います。

一方で、最近の出来事で驚いたこともあります。それは、私的にも、長井市もこれまで深く関わりのあった東芝が会社を3つの分割することを決定したということです。かつて、長井市は東芝の城下町と言われた時期もありましたし、私自身の職場も東芝系列の会社であったことは、みなさんも御承知の通りです。大企業の分割は日本では初めてのケースであるとも言われていますが、東芝が誕生し、白熱電球を皮切りに白物家電と言われる電気製品を次々と世に出してきた会社の決定であるだけに驚きの出来事であると思います。しかし、その発端は、会計の改ざん等があったことは事実であると思いますが、残念な気持ちでもあります。

私たちのロータリーは、職業奉仕を金看板に活動をしているわけですが、当然会社経営にとって、何が最善かを見極め、安定的な経営を行っていくことが基盤であると思います。そういう意味では、デジタル化のような大きな変化に対応し、お互いが発展できることを目指して活動をしていくことこそが重要であるということ認識していかなければならないのではないかと考えます。

最後に、コロナの状況は減少傾向が続き、落ち着きを見せております。こういう時こそ再拡大を防ぐ対策を打つべきということで、3回目のワクチン接種を行う等の方針も出されています。私たちの活動も夜例会の開催や親睦行事の実施などの徐々に行っていくことになっていきますが、マスク着用などの基本的な感染対策は引き続き行いながら、活動して行きたいと思っていますので、よろしく願いし、挨拶と致します。

大道寺 信 会長

## 各種報告

2021-2022



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2800地区

長井ロータリークラブ

# Weekly report

### クラブ概要

第2800地区ガバナー 矢口 信哉  
 第6ブロックガバナー補佐 近野 永順  
 長井ロータリークラブ会長 大道寺 信  
 幹事 村田 剛  
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15  
 例会場 タスパークホテル  
 TEL0238-88-1833  
 事務局 長井商工会議所内  
 TEL0238-83-2047  
 URL : <http://www.nagai-rc.jp/>  
 E-mail : [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)  
 会報委員会 小笠原信吾 横澤寿彦 高橋  
 勇喜知 高内政勝 土屋茂樹

### 幹事報告



- ・理事会報告。12月プログラム及び夜例会の可否について協議しました。また、クリスマスパーティーではなく、会長叙勲の祝賀会としたいと思います。
- ・コロナ対策について注意喚起します。
- ・長井市長よりピアノ寄附に対するお礼状が届きました。
- ・小さな親切の会に加入し続けます。会費をお支払いいたします。
- ・早退届 渡部 堅一 会員

村田 剛 幹事

### プログラム委員会

12月のプログラムが決まりましたので公表いたします。

12月14日は赤穂浪士討ち入りの日ですが、気にせず年次総会を開催いたします。

横山照康委員長



### 指名委員会開催のお願い

次年度会長・副会長等の指名をする委員会開催を依頼いたします。

大道寺 信 会長

### ニコニコBOX

ゲストを歓迎して 大道寺信会長

ゲストを歓迎して 小笠原信吾会員

### SAA より

・シクラメン。冬に咲くお花です。そんな季節になりました。

・妻が育てた鉢植えを借りてきました。

SAA 渡邊 清隆





### ゲスト卓話

長井市総合政策課デジタル推進室長  
小倉 圭 様(左)

2021-2022



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ローター 第2800地区

# 長井ロータリークラブ Weekly report

### クラブ概要

第2800地区ガバナー 矢口 信哉  
第6ブロックガバナー補佐 近野 永順  
長井ロータリークラブ会長 大道寺 信  
幹事 村田 剛  
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15  
例会場 タスパークホテル  
TEL0238-88-1833  
事務局 長井商工会議所内  
TEL0238-83-2047  
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>  
E-mail : [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)

会報委員会 小笠原信吾 横澤寿彦 高橋  
勇喜知 高内政勝 土屋茂樹

(小笠原注) 新しくできた「便利な道具」を皆が使うことによって、私達の暮らしはそれまでの暮らしよりも向上します。例えば固定電話です。その昔、固定電話が普及したため、私達は会わずとも人と話せるようになりました。

「便利な道具」を皆が使えるようにするには、準備が必要です。準備の内容は道具によって変わってきます。固定電話の場合、電話機を売るお店は民間の力だけで作れます。一方、道路の下を掘って電話線を埋めるなどといった大がかりな作業、電話をつなぐといった慎重な作業(昔は電話交換手さんがいましたね)は、はじめは行政の力を使わねば実現できませんでした。時間が経って改良が重ねられると、日本電電公社が民営化したように行政の手を離れることとなります。

今も、これからも、「便利な道具」が発明され続けます。デジタルは、0と1からなる電気信号ですが、「便利な道具」になるのです。

小倉圭さんは、日本電電公社が民営化されたときに設立されたNTTにお勤めになっています。デジタル化に詳しい小倉圭さんは、在職のまま長井市に派遣され、週1回、長井市にお越し下さっております。そして、将来、長井市民が「便利な道具」を使えるようにするため、行政などに対し、いろいろ教えてくださいましています。

- 1 令和3年2月「ながいコイン」の実証実験を行ったことは記憶に新しいかと思えます。  
「ながいコイン」には電子マネーという便利な道具を使うことにより、長井市内でお金をまわすねらいがあります。実証実験をして、「ながいコイン」を持った人がどこにどうお金を使うか、情報を集めることが出来たそうです。なお、情報を集められるということはデジタル化が得意とすることの一つです。  
「ながいコイン」の情報を得られましたので、今後、電子マネーという便利な道具を普及されるか、市において検討をすすめることができるそうです。
- 2 熊が町中に出ると、市民に危害が加わります。熊が町中に出る前に追い払える便利な道具があったら使いたくなくとも思えます。
- 3 農業人口が減少する問題があります。農業人口が減っても農作物が作れるよう、機械に農作業をさせています。コンバインなどの農機具です。農機具の他、ドローン(=ラジコンのヘリコプターが進化したもの)による農薬散布が実現できれば、農作業により人手がかからなくなると思えます。
- 4 子どもの遠隔見守りができるようになれば、現在のように、子どもの登下校の際にたくさんの大人が交差点にたたなくても子どもの安全は守れるかもしれません。
- 5 eスポーツが普及すれば、イオンまで子どもを連れて行かなくとも、子どもに対し、都会と同等の娯楽を与えられるかもしれません。

6 1から5は、今は普及していないけれど、将来普及させるべき「便利な道具」といえます。1から5以外にも「便利な道具」はあります。これらの「便利な道具」を長井市が導入するためのお手伝いが功を奏せば、将来の長井市民の生活が向上します。デジタル化は、そのための方法の一つなのです。

樹を植えるだけでなく、奨学生を世話するだけでなくですが、こういった「明日にたねをまこう」とするはたらきが世の中にあるという卓話をいただきました。

### 本日の出席率

72.00%

### 次回例会

11月30日(火)  
12:15~  
クラブ・フォーラムⅡ